

北 北海道交通セミナーin 遠紋

北・北海道地域の交通利便性について



とき / 2002年3月2日(土) 13:30 ~ 16:25

ところ / 紋別市民会館

主催 / 北・北海道交通研究実行委員会

協力 / 創造と改革(旭川市) 北の星座共和国建国推進事務局、オホーツク 21 世紀を考える会、オホーツクの未来を考える住民の会 ほか

後援 / 国土交通省北海道運輸局、経済産業省北海道経済産業局、北海道、紋別市

開催にあたり：実行委員長 小川 文三

遠紋地域の交通網は、貞享年間に天然の良港として、宗谷場所の寄港地とされたことから始まり、以来、鉄道の発達などもあって、豊かな海の幸と、北の大地の恵みを受け、地域の発展を支えて来ました。

しかし、時代的变化は鉄道の閉鎖を生み、その反面、紋別自動車道など、道路整備の推進や紋別空港の拡充の方向に進み、今や、そういった交通網の体系的、総合的整備が新たな課題となりつつあります。

加えてオホーツク沿岸は、冬の流氷観光で賑わう観光名所として、年々知名度が向上しており、域外から訪れる訪問客を迎え入れる体制を整えるべく、「陸・空」の交通体系やアクセスを広く考える時期であると認識するものであります。

今回は、遠紋地域において、より良い交通体系のあり方を検討し、実行に結び付けていくことで地域の発展を促進すべく、本セミナーを開催致します。宜しくお願いします。

プログラム

受付 13:00～13:30

開会挨拶 13:30～13:40

司会 小野寺 康充（北・北海道交通研究実行委員会 事務局）

開会挨拶 北・北海道交通研究実行委員会 実行委員長 小川 文三（稚内市）

来賓挨拶 紋別市長 赤井 邦男 様

基調講演 13:40～14:40

「遠紋地域の総合交通体系の整備について」



講師 佐藤 馨一 氏（さとう けいいち：北海道大学工学研究科 教授）

1944年青森県弘前市生まれ。北海道大学工学部土木研究科卒。建設省、北海道開発局、文部省を経て、1975年に北海道大学土木工学科に移る。以来、1992年同大学土木工学科教授、1997年同大学大学院工学研究科都市環境工学専攻（教授）を経て、現在に至る。専門は、幹線交通、都市交通システムなど、交通学全般。国土交通審議会北海道部会専門委員、日本道路公団北海道地区入札監視委員会委員、北海道運輸審議会会長、札幌市環境審議会委員など、公職多数。また、土木工学序論（コロナ社）、北海道道路史（北海道道路史調査会）、国土を創った土木技術者たち（鹿島出版会）など、著書多数。工学博士（北海道大学）札幌市在住。

講演の詳細については、レジメをご参照下さい。

休憩（自由討論準備） 14:40～14:45

座談会（自由討論） 14:45～16:20

「留萌地域における交通を考える」

コーディネーター 中村 元弥 氏（弁護士：旭川市）

検討課題 航空路線、鉄道線、バス路線、道路網、海路、運送関連 など

参考資料 北・北海道交通セミナーin あさひかわ概要（2001年11月10日に旭川駅2階で開催されたセミナー。メディアあさひかわ1月号記事参照） ほか

閉会挨拶 16:20～16:25

閉会挨拶 北・北海道交通研究実行委員会 実行委員長 小川 文三（稚内市）